

保護者からの事業所評価の集計結果（公表）

事業所名 千歳市児童発達支援センター

配布：137枚 回収：57枚 回収率：42%

令和4年3月31日

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	お子さんの活動等のスペースは十分確保されていますか。	95%	2%	0%	4%	今年度は、昨年度に引き続き、コロナ対策の一環として、遊具や施設内の消毒を徹底し、小集団もしくは個別指導を基本としながら、一つの部屋で過ごすお子さんと保護者の人数を少なくするなどの取り組みをまいりました。 小集団は、6名までとしています。親子通園ですので、最大でも子ども、保護者、職員で16名ほどになりますが、一人につき6.4㎡のスペースが確保されています。 給食指導の際には、以前は、遊具などを置いていない小部屋で食べていましたが、テーブルの間隔をとれるよう、大きな指導室で食べるようにしています。
	2	職員の配置数や専門性は適切ですか。	83%	11%	0%	7%	お子様の障がいに合わせた専門的な支援が必要とのご意見があったことについては、現在、療育保育士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床発達心理士などの資格を持った職員が、こどもたちの療育に携わっておりますが、すべての保護者が求める「専門」に対して、十分に応えることができていないこともあったかと思えます。今後、できるだけ皆さんに満足いただける療育指導ができるよう、研修や経験を積み重ねてまいります。 また、「密では？」と指摘のありました職員室に関しては、S58年のセンター開設当初より、療育指導の充実のために、事業数が増え、職員数も1.5倍増えていることから、職員室が手狭なことは、市内部で協議しております。職員の机ごとにパーテーションで仕切る、職員が一堂に集まる会議などは、広い会議室に移動するなど、感染対策を徹底していきます。
	3	生活空間はお子さんに何をやる部屋なのかわかりやすくした環境配慮をしていますか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていますか。	90%	5%	0%	5%	入ってはいけないことがわかりにくいのではというご意見をいただき、視覚的な情報で伝えるよう工夫をいたしました。まだまだ十分ではないところもありますことから、職員がお子さんに寄り添いながら遊ぶ場所に気持ちに向くように促すようにしています。
	4	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、お子さんたちの活動に合わせた空間となっていますか。	93%	2%	0%	5%	今年度は、玩具に目移りせず、こちらが意図した遊びにじっくり向かうことができるよう、年度途中で棚の遊具を整理しましたので、玩具の消毒も徹底しやすくなりました。

小数点第1位で四捨五入しているため、回答の合計が100%にならない場合があります。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	5	お子さんと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で個別支援計画が作成されていますか。	91%	2%	0%	5%	
	6	個別支援計画には「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか。	91%	5%	0%	4%	
	7	個別支援計画に沿った支援が行われていますか。	88%	9%	0%	4%	9%の保護者から、無回答「どちらともいえない」「わからない」という回答をいただいております。個別支援計画を通してお子さんの課題を共有し、十分に納得いただけるような支援につなぎきれていない場合があります。大変申し訳なく思っております。 支援で取り組む内容については、個別支援計画に関する懇談において、保護者と担当職員が一緒に考えていくこととしています。疑問に思ったことがありましたら、いつでも相談してください。また、担当職員以外の職員にも相談できる体制を整えながら、今後、お子さんの課題や手立てが、保護者と職員で一致できるよう研鑽を重ねてまいります。センター長および係長による総合相談窓口もありますので、ぜひご活用ください。
	8	当センターでの支援において、活動内容が固定化されないよう工夫されていますか。	90%	2%	0%	9%	職員間の情報交換、発達検査を用いた客観的な視点、研修会への参加など、常に新しい情報を得ることを意識し、活動内容がお子さんの実態、発達ニーズに合わせて提供できるよう工夫しておりますので、楽しく通えているというご意見は大変ありがたいです。 お子さんが活動に入れない場合については、遊びの選択肢を持ちながらも、なぜ活動に入らなかったのか、経験を重ねることが大切な時期なのかを保護者と一緒に考え、よりよい支援に努めてまいります。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障がいのない子どもと活動する機会がありますか。	63%	9%	12%	14%	未就園のお子さん（3歳児以上）を対象に認定こども園でのクラス交流を計画しておりましたが、コロナ禍の状況でしたので、実施が困難となりました。今後、状況を見ながらどのような交流ができるかを検討してまいります。
保護者等への	10	運営規程や利用料等について丁寧な説明がなされましたか。	95%	2%	0%	4%	入所の際、「千歳市児童発達支援センターのしおり」を用いて、センターの沿革からクラスの体制、指導の内容などの説明を詳しく行っています。また随時、わからないことに対応していきますのでご確認ください。
	11	ガイドラインの「提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされましたか。	91%	2%	0%	7%	支援計画の内容は、保護者のニーズだけでなく、普段困っていること、日常の様子、集団での様子など詳しく聞き取りながら、作成しています。その支援内容は保護者の気持ちに寄り添ったものであり、かつ支援するメンバーが複数いる場合は意思統一を図り一貫した支援となることを目的として作成しています。支援内容の説明の際には、保護者に対し丁寧で分かりやすい説明となるよう心がけています。

小数点第1位で四捨五入しているため、回答の合計が100%にならない場合があります。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援（保護者がお子さんの行動を観察して特性を理解する、子どもへの関わり方を学ぶ等）が行われていますか。	84%	11%	0%	5%	保護者と直接話し機会が多いことは親子通園の強みであるので、センターの職員は意識を持って取り組みを行っておりますが、もう少し助言等がほしいという意見がありました。支援内容やお子さんの気持ちに合わせた活動の中で、保護者の要望に沿ったお話には至らなかったのではないかと思います。お子さんへの関わり方に関して新たな気づきが生まれるよう、お子さんの遊びの様子を客観的に見る機会をもうける、より深く園生活や家庭生活の話の話を聞くなどして、保護者に対する家族支援の内容について充実を図っていききたいと思います。
	13	日頃からお子さんの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか。	97%	0%	2%	2%	指導時間内で十分に話せないことがありましたら、電話などでの対応や指導時間以外での懇談を設けることが可能です。お気軽にご相談ください。
	14	定期的に保護者に対して面談、懇談や育児に関する助言等の支援が行われていますか。	88%	7%	2%	4%	年に数回、懇談時間を設ける他に、保護者から相談があった時など、支援が必要な場合は、随時対話を設けることで、保護者の生活状況、お子さんの困り感に合った支援を一緒に見つけたいと考えております。
	15	保護者会の活動の支援や茶話会等の開催により保護者同士の連携が支援されていますか。	70%	9%	4%	18%	センターの保護者会活動は、会員以外の保護者に向けても、保護者会が作成したお便り等でその取り組みを伝えておりますが、保育所等訪問のみや月2回の指導の場合、タイムリーに広報誌や情報を提供できていない場合があったかと思います。今後については、ブログなどの情報発信を活用しながら、周知を行ってまいります。 保護者同士のつながりを増やしてほしい声がありましたので、保護者会だけでなく、日常の指導の中でも情報交換の場が持てるよう、工夫してまいります。
	16	お子さんや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されていますか。また、子どもや保護者に周知、説明され、相談や申入れをした際に、適切に対応されていますか。	88%	2%	0%	11%	保護者からの相談や希望に対して、教育委員会やこども園等の関係機関・事業者間の連携には、やや時間がかかることはありますが、意向に沿った適切な支援となるよう配慮しております。ご心配なことがありましたら、引き続き担当の職員や相談窓口にご相談ください。
	17	お子さんや保護者との意志の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか。	88%	5%	0%	7%	親子通園であることから、保護者とはタイムリーに話せる機会は十分にありますが、子どもがいないところでじっくり話したいという声もあります。年2回の個人懇談以外にも懇談時間を設けることは可能ですので、ぜひご相談ください。
	18	定期的にお便り等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	95%	2%	0%	4%	これまで情報伝達については、おたより、電話などでの対応でしたが、現在、学校等で使用しているマチコミメールなどで、タイムリーに周知できる方法を検討中です。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されていますか。	97%	2%	0%	2%	個人情報の取り扱いに対しては、十分な配慮の元、管理しております。

小数点第1位で四捨五入しているため、回答の合計が100%にならない場合があります。

		チェック項目	はい	どちらともいえな	いいえ	わからない	ご意見を踏まえた対応
非常 対時 など の	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、保護者に周知説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	72%	12%	0%	16%	センターでは各マニュアルを策定しております。職員は対応マニュアルを熟知しておりますが、保護者には掲示物でお伝えする程度となっております。今後は、口頭でもご説明し情報の共有に努めます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか。	70%	12%	2%	16%	令和3年度は、火災時、地震時の避難訓練を各1回実施しました。避難経路を出入り口に貼り出す、お散歩などの外出時に確認するなど、日常の指導の中で取り入れ、災害時の対応に対する意識を高めていきます。
満 足 度	22	お子さんは通所を楽しみにしていますか。	81%	11%	4%	4%	お子さんたちの療育指導が楽しいものとなるよう職員一同、工夫しながら遊びを提供しております。また、環境の変化が苦手なお子さんの気持ちに寄り添いながら支援体制を考え、安心して通うことができる場所づくりを行っています。
	23	当センターの支援に満足していますか。	90%	9%	0%	2%	センターで経験した遊びや生活を通して、子どもたちが家庭やこども園等での生活をより充実させることができるようにと考え、職員の知識の向上と他機関との連携を図り、保護者、お子さんに満足いただけるような療育を提供していきます。 当センターでの支援を利用するお子さんや保護者の気持ちに寄り添い、適正に発達支援を行えるよう職員一同切磋琢磨してまいります。
そ の 他	24	保育所や認定こども園、幼稚園などに就園していますか。					

小数点第1位で四捨五入しているため、回答の合計が100%にならない場合があります。